

事業所名

児童発達支援スケッチブック荒江

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

11 日

法人（事業所）理念		私たちは、友達や仲間の成長を支え、多くの経験を積み重ねられる場所を提供し困りごとに対しては、指導員と相談しながら一つずつ解決し、手話だけでなく筆談やジェスチャーなど多様なコミュニケーション手段を身につけられる環境を目指します。また、保護者の方々がいつでも悩みや相談を共有できる体制を整え、子育て支援にも力を注ぎます。特に、難聴の中で言葉の語彙や成長を支援し、将来の就職に必要なスキルを育む場として機能します。			
支援方針		遊びを通して他者との関りやコミュニケーションを学び、必要に応じて手話や行動のモデルをすることで気持ちの表現方法を支援します。言葉の習得やマナー・ルールの理解を促し、自己表現と他者理解を深める支援を行います。			
営業時間		13 時 0 分から	18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	スケジュールボードを活用し、次の行動が視覚的に把握できるようにしています。また、時計に次の行動の時間を印をつけ、時計の理解が難しい幼児でも時間に合わせた行動ができるよう工夫しています。			
	運動・感覚	音に気付くよう促し、一緒に傾聴して音の意味や楽しさを学べるよう支援しています。聞こえた音について話すことでイメージを明確にし、聞き間違いや言い間違いには指文字や平仮名、絵を使って確認し、聴覚のイメージを定着させるよう支援を行っています。また、室内でも体を動かせるようにボルダリングやサーキット遊びなども取り入れています。			
	認知・行動	活動や行事を通してマナーやルールを理解し取り組めるように支援を行っています。			
	言語 コミュニケーション	学習や日々の関わりの中で、手話や指文字に触れる機会を増やし、コミュニケーションの幅を広げられるよう支援を行っています。			
	人間関係 社会性	気持ちを相手に伝えることが難しい時には指導員がモデリングをすることで気持ちを伝える支援を行っています。また、必要な場面で気持ちの切り替えができるように支援を行っています。			
家族支援	ご家族と連携をとり、困ったことや、わからないことなど気軽に相談できるような環境づくりを行います。	移行支援	福岡聴覚特別支援学校や放課後等デイサービスと連携し、進学に向けた移行支援を行っています。子どもたちが新たな環境にスムーズに適応できるよう、必要な準備とサポートを提供しています。		
地域支援・地域連携	福岡聴覚特別支援学校と連携し、各児童に応じた対応を行い、個別のコミュニケーション支援を提供しています。子ども一人ひとりのニーズに合ったサポートで、より良い成長を促進しています。	職員の質の向上	毎日のミーティング内で手話研修を行い、手話技術の向上を図っています。また、定期的に外部講師を招き、支援内容や安全管理についての研修も行っていきます。		
主な行事等	季節の行事としてハロウィン、クリスマス会、お別れ会を事業所内で行っています。また、夏には放課後等デイサービスと合同で夏祭りを開催し、他学年の利用児同士や保護者同士の交流を図っています。				